



P&I 特別回報

第 13-010 号
2013 年 10 月 3 日

日本船主責任相互保険組合

外航組合員各位

米国 Non-Tank Vessels Response Plans (油濁事故対応計画書)

Non-Tank Vessel Response Plans に関する最終規則が、2013 年 9 月 30 日付 Federal Register Vol.78, No.189 にて発行されました。

Non-Tank Vessel の船主は 2014 年 1 月 30 日までに Coast Guard へ Vessel Response Plan を提出することが必要になります。

Vessel Response Plan 作成に関して、Non-Tank Vessel とは、自航能力を有する 400 総トン以上の非タンカー船で、主機用燃料として油を積載し、米国水域を運航する船舶とされています。

また、Non-Tank Vessel の船主は救助業者及び海上消火資材提供業者と Funding Agreements を締結する必要があります。Funding Agreements については、Vessel Response Plan に関する国際 P&I グループのガイドラインに沿ったものかどうか見直しされる予定です。

Final Rule は現在国際 P&I グループによる確認作業中であり、追って更なるご案内をさせて頂く予定です。

国際 P&I グループのすべてのクラブが同様の内容の回章を発行しています。

以上